

<資料>

シラカンバの雌雄モザイク

小林 正 明

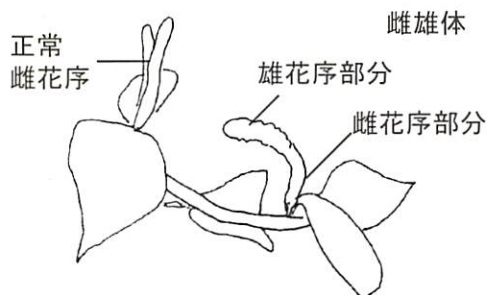
Gynandromorphism of *Betula platyphylla* Sukatch. var. *japonica* (Miq.) Hara

Masaaki KOBAYASHI

シラカンバ *Betula platyphylla* Sukatch. var. *japonica* (Miq.) Hara はご存知のとおり雌雄異花の植物です。ちょうどサクラの花が咲く頃に、褐色の雄花序が枝先から垂れ下がり、その付近に緑色の雌花序が立ち上がります。ところが写真のように、付け根が雌、先端が雄花序の花をみつけました。場所は飯田市松尾の飯田女子短大（標高480m）の構内。06年5月2日、数本植栽してある中の一本でした。雄花序のほとんどは

散っていましたが、その中に写真のようなものを見つけました。この木にはほかにも同じようなものがいくつもあり、他の木にはありませんでした。

これは雌雄モザイク（ジナンドロモルフ）の一つの型でしょうか。シラカンバの花序の雌雄分化のしくみがどのような仕組みによるものかを探るヒントになると思いました。



* 小林正明 〒395-0001 飯田市座光寺2155